

「高」環境づくり」を目指すフジタは、事業にともなうリスクと機会、社会が求める活動、マネジメントレビューで示された課題や第三者意見などを踏まえ、社会的価値を共有するための重要課題を設定するとともにSDGsの実現に取り組みます。

2022年度から環境、社会、ガバナンスに関わる中長期の活動として、新たな重要課題を掲げ、右ページに示す取り組みを進めます。これらは大和ハウスグループが掲げるESGへの取り組み方針である「環境長期ビジョン/エンドレス グリーンプログラム（環境行動計画）」やSDGsとも連動した重点課題として、「中期経営計画」や「フジタ環境目標」などに体系的に展開しています。



社内外の専門家の指導も踏まえ、フジタの事業をSDGsやESGの観点でサプライチェーン、ライフサイクルを分析し、建設事業と関連活動に影響する中長期の重要課題と指標を設定しています。

2022年度からは、大和ハウスグループの第7次中期経営計画や当社独自のシナリオ分析に基づく結果を含め、重要課題を設定しました。



- SOCIAL

3 社会貢献活動の推進
4 環境・社会
5 コミュニティの発展
8 経済的発展
9 環境保護
10 人権・多様性
11 環境保護
12 社会貢献活動
15 環境保護
16 社会貢献活動
17 社会貢献活動

- ## GOVERNANCE

- 業務フローの徹底による安全・品質確保
- フジタのBCP確立と激甚災害への備え
- 継続的教育によるコンプライアンスの遵守
- 資本効率の追求